

★明るい魅力ある街づくりを！

松戸市議 大塚けんじ

■落雷による停電対策を！

以前松戸市は落雷による停電をした経緯があります。市民が混乱しないように、しっかりと対応策を練っていますか？と質問をしました。

→(答弁)防災行政無線は、停電後72時間は放送することは可能。広報車、安全安心メール、SNSによる情報発信を行います。市役所の情報システムもバックアップ処理を行っているため、データ消去の恐れはありません。



■新耐震基準の建物に助成金を！

1階のリビングを広くした場合、2階に子ども部屋を数箇所つくとどうしても1階と2階の壁や柱が一致なくなり、耐震性を低下させてます。熊本地震では新耐震基準の建物も80棟以上倒壊しています。そこで、新耐震基準の建物にも改修費助成を行うべきと要望をしました。



■児童防災教育の充実を！

松戸市に千葉県西部防災センターがあるので、児童が積極的に体験学習をするべきだと思うが、いかがか？

→(答弁)市内小中学校45校中5校体験学習をしています。(大塚の要望)これだけの自然災害がある中でたった5校は少な過ぎます。もっと活用するべき。



■児童生徒へ遠征費補助を！

スポーツで全国大会に出場した児童・生徒に対して、遠征費を補助することはできないか。

→(答弁)学校部活動内で関東大会、全国大会に出場した場合遠征費補助を行っています。しかし、学校部活動外のクラブチームには遠征費補助を行っていません。(大塚の要望)オリンピック・パラリンピック出場を目指し、クラブチームにも支援を拡大をするべき。



■児童生徒に金融教育を！

『お金』についての理解を深めるべく、企業代表者を中学校・高校に招いて、株・金融商品の説明、家計簿をつける等金融教育をするべきと要望しました。

